

きたかみ復興ステーションの情報をお届け。

復興ステーション通信

Vol.31

2013.01



あけましておめでとうございます

本年も【きたかみ震災復興ステーション】を
よろしくお願いいたします



2013年、初めてのステーション通信です。協働体からメッセージをいただきました。

○北上市役所 被災者支援室

「今年も様々な視点で復興支援に取り組んでまいります。」 被災者支援室一同

○北上市社会福祉協議会 支援センター

皆様のお声を聴きながら、今年も共に歩んでまいりたいと思います。 支援員一同

○北上雇用対策協議会

「ジョブカフェさくら」に専門相談員を配して就労相談等親切丁寧な対応に努めています。
相談内容は秘密扱いですから安心してお出で下さい。 専務理事 齋藤 静雄

○いわてNPO-NET サポート（きたかみ震災復興ステーション）

今年も色々なイベントを企画して皆様のお越しをお待ちしています。 高橋・齋藤

○黒沢尻北地区自治振興協議会

今年度も昨年同様に、色々な行事を計画しますので、気軽に参加して下さい。お待ちしております。

○いわて連携復興センター

「きたかみ復興支援協働体の一員として、復興に寄与できるように活動して参りますので、今年も宜しくお願いします。」



ひとことメッセージ

見知らぬ土地、北上市に住んで2度目の正月を迎えました。
これまで地域はもとより多くの方々に暖かい手を差し延べて頂き、只々感謝の念でいっぱいです。
一方、環境の変化に対応出来なかったのか、私は次々と健康を損ない通院薬漬けの日々となりました。
又、思うように運ばない住宅探しの悩みもありました。
今年は先ず夫婦二人の健康・脱薬、更に終いの住み家を決め一日でも早く自立の道を歩く、この2点を努力目標に頑張っ参りたいと思っております。

小林

賀正





1月21日（月）から新しい交流の場ができます（仮称）「てんどの会」

開催日時 毎週 月・木 （10:00～14:00）

場所 きたかみ震災復興ステーション

内容 ものづくりやお話したい方の交流の場



（※復興ステーションにミシン 1台ありますので、ご自由にお使いください。）

週に2回の開催ですから自分の都合に合わせて、おしゃべりやものづくりを楽しみませんか？市内在住で、公共交通機関をご利用になれない方は、復興ステーションへご相談下さい。



【きびたきの会】の活動報告

「きびたきの会」は福島の方がコミュニティ活動費補助金を活用して立ち上げた団体で、昨年11月10日（土）にボーリング大会をおこない、参加者18名とその後のお茶っこ会には25名で楽しむことができました。

小さい子から大人まで遊べるボーリングは大変盛り上がりたらしく、子供達も大喜びだったそうです。ボーリングの後は皆さんで食事&お茶会をし、楽しい一日を過ごせたようです。



家族で参加させていただきました。ふだん、あまりお話をする機会のない旦那さん同士がおしゃべりしたり、初めて会ったのに、仲良く遊ぶ子供達・・・参加させていただいて、本当に良かったなあと思いました。ありがとうございます。

「きびたきの会」参加者



～ 配布物のお知らせ ～

市民の方から冬物衣類（セーターやカーディガン、ジャンパーなど（全てクリーニング済み）の寄贈があり、震災により市内に避難されている方で希望する方にお渡しして役立てて頂きたい旨の申し出がありました。つきましては、平成25年1月18日～1月31日（日曜日を除く10時から15時）の期間中、「きたかみ震災復興ステーション（北上駅前）」においてその衣類をお分けします。希望される方はお立ち寄りください。なお、数に限りがありますので、品切れの際はご容赦下さるようご承願います。

カレンダー、手帳もあります。



※市外へ転居される方は、郵便の送付を停止致しますので、復興ステーションまたは市役所までご連絡くださると幸いです。

ひとことメッセージも募集中です。

復興ステーション 0197-65-0025

E-Mail : fukkou@kitakamicity.jp

北上市役所

0197-64-2111（内線 3595,3596）